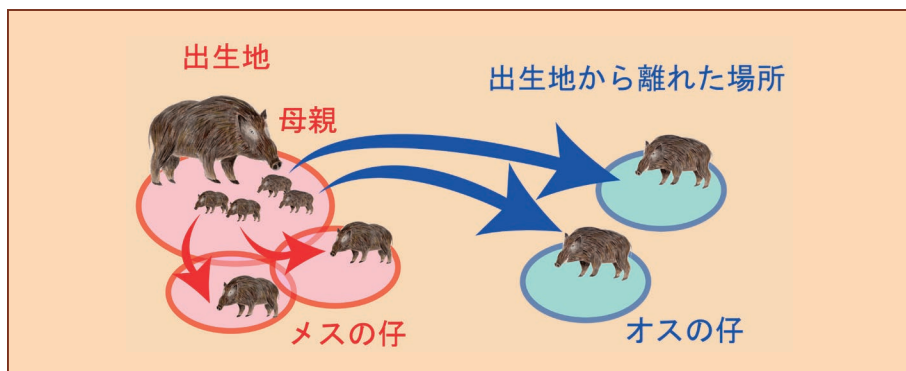


## ■ 出産場所 ■



写真 出産のためのネヤ

出産は、丈の長い草（ススキとかヨシなど）をちぎって、直径1～2mの大きさに放射線状に積み重ねた出産用の巣（<sup>ネヤ</sup>寝屋）の下で行います。このネヤは、耕作放棄地の中によく発見されます。幼獣（ウリボウ）は出生後、1～2週間で母親とともに行動するようになり、徐々に離乳していきます。



離乳したイノシシは、オスとメスで行動が異なります。メスは母親と一緒に（あるいは隣接する地域）に行動圏をもちますが、オスは生まれた場所から遠く離れた場所へと、繁殖相手を探しながら移動します。このことが分布拡大につながり、突然出現した大きなオス個体による被害が単発的に発生しています。

## イノシシの食卓（食性からみえること）

イノシシは雑食性で、地表や地中を掘り起こして、**ドングリ**、**タケノコ**、昆虫、ミミズ、タニシ、カエル、ザリガニ、ヘビ、クズの根、山芋などを採って食べます。この食べ物の多くは、耕作放棄地や竹林にあり、特にタケノコとドングリが房総半島にはたくさんあります。農作物（とくに水稻やイモ、落花生）はおいしく、大好物です。

### ■ おいしい餌がいっぱい ■

タケノコ：古くから人間が利用するために植えた竹林で、毎年生産され、県内にはモウソウチク（冬～晩春）やマダケ（春～初夏）などがあり、地表に芽が出る前の11月から6月まで、利用することができます。

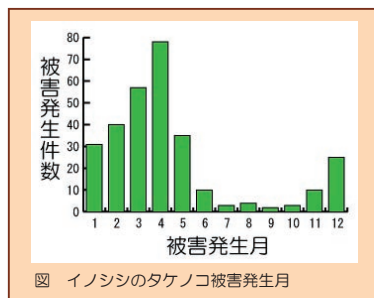


図 イノシシのタケノコ被害発生月

⇒ 27 ページ 竹林の拡大！！

ドングリ：房総半島のとくに南部の森に、シイの木（スダジイ）や「とうじい」（マテバシイ）、カシの仲間が生育し、どんぐり（堅果）が、秋に生産されます。生産量は年によって豊凶があるものの、イノシシにとって毎年、確実に秋に食べることができる大事な食べ物です。葉っぱとは違い、一粒の中に大量のデンプン質や脂質を含む消化のよい、高カロリー食品です。



### コラム 竹林で養えるイノシシの頭数を計算してみた

話を単純にして、モウソウチクのタケノコだけでメス成獣（体重 60 kg）が何頭養えるかを計算してみると、

- ・ 1シーズンで1反（10 a）で生産されるタケノコの量 = 446 kg
- ・ タケノコのタンパク質含有率 = 20.6 %
- ・ イノシシが一日に必要な餌のタンパク質要求量 = メス成獣 349 g

なので、1反の竹林だけで、タケノコのシーズンでメス成獣 0.5 頭養えることになる。同じ計算方法で、幼獣の場合は 2.5 頭となる。

（参考文献 4）

### ■ 誘引餌は何かいい？ ■

箱ワナに入れるための誘引餌は何かいいのでしょうか？

県内では米ヌカが一番利用されているようですが、必ずしもそれが最適な餌とはかぎりません。何かいいのでしょうか？



### 餌選びの考え方

- ・いつでも、どこでも強い誘引力のある餌はみつかってない。
- ・イノシシが食べたいものは体の状態（妊娠しているのか、成長したいのか、授乳させたいのかなど）によって季節変化する。野生の食べ物や、防御していない農作物も季節によって変化するので、一年中使える餌はあまりなく、それぞれの地域で、工夫して試行錯誤することが大事。
- ・どの餌が使えるか調べる時には、イノシシがいないために餌が食べられないことと、いるのだけれど餌が食べられていないことを区別する。  
⇒ 痕跡もチェックして調べる 16 ページへ！！（自動撮影カメラも有効）
- ・周りにある餌（防御していない農作物も含めて）よりも、おいしく、香りがよく、栄養価の高い餌を選ぶ。
- ・箱ワナの中の餌は、外で自由に食べられる餌よりも、食べられにくい（臆病なイノシシが箱の中に入るのに勇気がいるから）。
- ・においが強いものを選ぶ。人間にとって「くさい」ものが意外といいこともある。

試す価値のあるのは・・・

酒粕、リンゴやベリーの香り、肉臭、魚臭など

## 千葉県のイノシシは外来生物か？

### ■ 1970年代まで ■

房総半島に古来から生息していた在来のイノシシは、1970年代中頃まで生息していました。しかし、下記の理由で、1970年代中頃に絶滅した可能性が高いと考えられています。

(参考文献 2, 5)

### 絶滅した根拠

- 1973～1985年までの13年間、捕獲記録がない（イノシシは野外寿命10年以下、増加率が高く被害をおよぼして、生息が認知されやすい動物）
- 当時、農村環境が整備されていた（耕作放棄地が少ない）
- 高い狩猟圧（1970年代の狩猟銃所持者は約2万人）
- 県内の豚コレラの蔓延（1952～1968年）

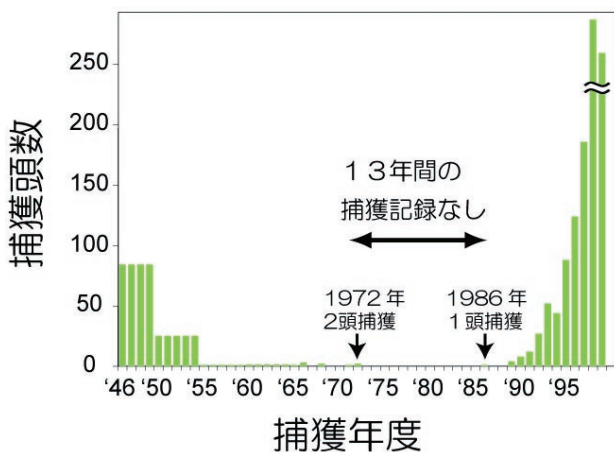


図 年度別イノシシ捕獲数の推移